

第三者委員会会議記録簿

2 年度

社会福祉法人住吉福祉会

園長	若松稔治	出席者	第三者委員	中川幸子	司会者	
				東厚士	記録者	

開催場所		意見・相談等の発生日	令和2年4月7日
報告日時	令和3年5月20日(木)	13:00~13:20	

報告・協議内容

内容:

・怪我(保護者にとっては軽微なもの)の対応について、職員からの質問のされ方、考え方の相違などが書面により寄せられた。

保護者一人ひとり考え方の違いがあり、今後一緒に方法を考えていける関係を作っていきたいとの要望がありました。

・後日、保護者と理事長、園長、職員との話し合いが行われる。

書面での保護者の気持ちを受け止め、今後同じ気持ちにさせないように発言等には注意をしていきたいとの話をした。

コロナ禍により第三者委員へは内容を電話連絡。

第三者委員より 保護者への伝達や理解のされ方に難しさを感じています。

まずは、保護者の気持ちや考えを受け止めることが大切かもしれない。

その他保護者アンケート実施。

特記事項
